



自転車乗車用ヘルメットの購入費の一部を補助します

愛知県で自転車に乗る際には、自転車損害賠償保険等の加入が義務化となり、ヘルメットの着用が「努力義務」と愛知県条例で定められています。

町では自転車を利用する児童生徒等および高齢者のヘルメット着用を促進し、自転車利用時の交通事故被害の軽減を図るため、自転車用ヘルメットの購入費用を補助します。

補助対象者

町内在住の7歳～18歳の方および65歳以上の方

※保護者が購入した場合は保護者の方が申請 ※使用者1人につき1個まで

※購入から3カ月以内に申請してください。 ※令和4年4月1日以降に購入したヘルメットに限ります。

対象ヘルメット

安全認証マークの付いた新品 (図参照)

補助額

購入費用の2分の1 (上限2000円) ※10円未満切り捨て

申請方法

次の①～⑤を都市整備課に提出してください。

- ① 補助金交付申請書兼実績報告書
- ② 領収書の写し等 (購入者氏名、金額、日付、品名、購入店の記載があるもの)
- ③ ヘルメットの安全基準を満たしていることがわかるもの (保証書、説明書、現物等の提示)
- ④ 補助金交付請求書
- ⑤ 振込先が分かる通帳等の写し

詳しくは、町ホームページをご覧ください。

申請受付期限 令和5年3月1日(水)

問合せ先 役場 都市整備課 内線164

安全認証マーク



GSマーク
(ドイツ製品安全の認証)



SGマーク
(製品安全協会の安全認証)



CEマーク
(EU加盟国の安全認証)



JCFマーク
(日本自転車競技連盟の安全認証)



CPSCマーク
(米国消費者製品安全委員会の安全認証)



歯の健康講座

海部歯科医師会

バイオフィームと歯周病

私たちのお口の中には数千億の細菌がいます。そのような多種多様な細菌が織り成すミクロの共同体をバイオフィームと呼びます。

バイオフィームの中には虫歯菌、歯周病菌が存在します。甘いものを食べ過ぎると虫歯菌が悪さをしますし、歯ぐきから血が出るようになると歯周病菌が鉄分などを栄養源として暴れ始めます。それらの菌が悪さをするかしないかは皆さんの歯磨き次第です。

バイオフィームは時間とともに分厚くなり、病原性が高まると急性炎症が起きます。特に歯周病菌が増えると歯ぐきは腫れズキズキと痛み、膿が出て、歯が浮いたような違和感を覚えます。

歯科医院での治療とクリーニングによって歯ぐきの具合が良くなっても、歯周病菌がいなくなったわけではありません。菌の量が減ったために具合がよくなっただけです。歯磨きや歯科医院でのメンテナンスを怠るとまた菌の量が増えて歯周病が再発します。

歯周病菌は歯ぐきの免疫システムを混乱させ、お口の中から追い出すことは不可能なため、歯ぐきの腫れを繰り返すようになります。歯周病菌と免疫との戦いは長期的な炎症を引き起こし、免疫機能が十分に働かなくなると、歯を支える骨が溶かされていても歯ぐきの腫れは軽く、強い痛みを感じることはありません。これが歯周病が自覚症状なく進行する理由です。たとえ歯がなくなっても歯周病菌は存在し続けます。隣の歯の歯周ポケットや舌の溝、頬のシワに入り込んで生き続けるのです。

再発予防には生涯を通して歯周病菌の量を抑えることが大事です。毎日の歯磨きと歯科医院でのプロフェッショナルケアで、バイオフィームの形成を防ぎましょう。